

平成 21 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	CO2削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
15	一般県道 梅野有田線 地方特定道路整備 事業 事業主体:県 事業箇所:武雄市 山内町大野	本路線は県南西部に位置する武雄市・伊万里市・有田町の焼き物産地を結ぶ地域の物流路線であり、また周辺市町の通勤道路として自動車交通量が多い路線でもある。 計画区間の道路は、山内西小学校、山内中学校の通学路となっているものの、歩道がなく路肩も狭く、朝夕の通勤通学時間帯などは大変危険な状態となっている。 このため、自歩道を整備することにより児童・生徒をはじめとする歩行者、自転車利用者の安心・安全な走行空間の確保及び自動車交通の円滑化を図るものである。	全体事業費:C=380百万円 事業期間:H12~H22 計画延長:L=400m 計画幅員:W= 6.0(14.0)m 事業内容 改良工 L=400m 舗装工 L=400m 測 試 N=1式 用 地 A=3,111m ² 補 償 N=9戸	H20末進捗率 68.6% (事業費 ¹ -入) (年平均進捗率 7.6%) 用地補償は8割完了	・歩行者等の推移 H6 245人・台/日 H9 298人・台/日 H11 161人・台/日 H17 221人・台/日 歩行者・自転車数は1日当たり200人以上が通行。 ・交通量の増加 H6 3,145台/日(基準) H9 3,479台/日(1.11) H11 4,247台/日(1.35) H17 3,984台/日(1.27) 交通量が増加した事業着手年(H12)とほぼ変化はない。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。	(CO2削減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土は工区内または他工事の盛土に流用している。 (代替案の検討) ・特になし。	着手より10年経過のため再評価	継 続 (理由) ・事業の必要性に変化はなく、依然として児童・生徒の安全は確保されていないことから、引続き事業を継続したい。	

